



畑の敵！外国から来たアサガオ類の雑草

てき

ざっそう



アサガオは小学校での教材に使われていたり、「アサガオ市」で販売されていたりする、私達になじみの深い園芸用の植物です。しかし、今、アサガオの仲間の植物が大豆畑などで問題になっていることをご存じでしょうか？

問題となっているのは帰化アサガオ類と呼ばれる「マルバアメリカアサガオ」や「マルバルコウ」などで、原産地は、

熱帯や温帯アメリカです。それらは気温が高いほどよく育つことから、温暖化が進む中で、今はまだ寒い地域にも広がるのが心配されています。

◆どんな問題が起きているの？

帰化アサガオ類は、つるをどんどん伸ばして大きくなつていきます。また、次々と花を咲かせて種を作り、増えていきます。

それらが一度大豆畑に入ってしまうと、大豆より育ちが



早い^{はやい}ため、大豆畑を覆い^{おお}つくしてしまうことがあります。
また、つる^{つる}が大豆に巻き^まついてしまうので、機械で除草
することも難^{むずかしい}しくなっています。

◆どうやって被害^{ひがい}を防^ふぐの？

まずは畑に帰化アサガオ類を入れないことが大切で



す。あぜ道の脇^{わき}などで花を咲かせていたら、種を作らせ
ないようにするため、除草剤^{じょそうざい}などで防除^{ぼうじょ}することが何よ
りも大切です。

もし畑に入ってしまった場合には、タイミング良く除
草剤を使うことによって、防除を行います。畑によって
少しずつ方法は違^{ちが}いますが、2葉の時期にベンタゾンと

いう除草剤を使います。この除
草剤は畑などでよく使われてい
て、大豆に影響^{えいきやう}はありません。
その後は、大豆が帰化アサガオ
類に負けずに育つように2週間
ごとに防除を続けます。

これらの防除方法はマニユア
ル化されており、(独)農研機
構^{こう}のホームページで見ることが
できます。[<http://www.naro.affrc.go.jp/>]

